

平成 22 年度県営名古屋空港の収入及び支出について、公表いたします。

なお、今回公表するものは、着陸料を始めとする空港収入と空港の維持管理に必要な支出を単年度決算額により整理したものです。

平成 22 年度 県営名古屋空港の収入・支出

【概 要】

- ・ 収 入：ターミナルビルの業務用施設使用料の減免措置を開始したため、前年度より減少した。
- ・ 支 出：補修費・修繕費で落札価格の低い契約があったため、前年度より減少した。
- ・ 収支差：支出が前年度より約 1 割減少したことから若干増加した。

【収入・支出】

(単位：百万円)

項 目		平成 22 年度	(参 考) 平成 21 年度	備 考
収 入	民間機着陸料等	444	521	・着陸料、停留料 ・業務用施設使用料 ・行政財産使用料 等
	自衛隊機着陸料等	966	969	・着陸料 ・行政財産使用料 等
	計	1,410	1,490	
支 出	指定管理者委託費	730	730	・指定管理者への指定管理料
	県直接事業費	387	503	・県で実施した空港の維持管理に要する費用
	補修費・修繕費	192	281	・滑走路等施設の補修・修繕等に要する費用
	周辺環境対策事業費補助金	20	44	・住宅防音、空調機更新工事等に要する費用への助成
	人件費等その他	175	178	・空港事務所の人件費や事務費等
計	1,117	1,233		
収 支 差		293	257	